

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(3月9日)

3月9日の以下ファンド（次ページ記載）の基準価額は前営業日（3月6日）比5%超下落しました。

【国内株式市場】

3月9日の国内株式市場は大幅に下落し、日経平均株価指数は前日比▲5.07%、TOPIXは同▲5.61%となり、日経平均株価は節目である2万円の大台を割り込みました。

新型コロナウイルスの感染者が全世界で10万人を超え、世界的な感染拡大リスクが強く意識される中、投資家のリスク回避姿勢が強まり、外国為替市場で一時1ドル101円台まで急速に円高が進行したこと、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなどの非加盟国による協調減産交渉が決裂したことで原油価格が急落したことなどが背景となり、国内株式市場は全面安の展開となりました。

当面の国内株式市場は値動きの荒い展開を想定しますが、下値は限定的と見ています。

循環的な景気・企業業績の底入れは、新型コロナウイルスの影響により先送りを余儀なくされ、先行き不透明感から株価のバリュエーションの頭が押さえられる展開が予想されます。

しかしながら、新型コロナウイルスについては、発生源である中国の感染拡大がピークアウトしていると思われるほか、中国以外の国、地域においても対策が本格化しており、今後数ヶ月以内に一定程度収束の方向に向かうものと見ています。先日FRB（米連邦準備理事会）による緊急利下げが実施されましたが、今後各国が協調して金融政策、財政政策を推進すると期待され、これらは国内株式市場を下支えする要因になると考えています。

【外国株式市場】

欧米での新型コロナウイルスの感染拡大で景気減速が懸念され、グローバル株式市場が下落しました。また、日本円が対ドルで大幅に上昇したことも基準価額の下落につながりました。

【商品市場】

6日にOPEC加盟・非加盟の主要産油国で構成する「OPECプラス」の会合で、OPEC加盟国が要求した追加減産をロシアが拒否したことなどから追加減産協議が決裂し、3月末で協調減産体制が終了することを受け、原油を初めとしたエネルギー関連商品の価格が急落しました。

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(3月9日)

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名称	基準価額(円)		前営業日比	
	3月6日	3月9日	騰落幅(円)	騰落率
損保ジャパン日本株オープン	9,233	8,676	-557	-6.03%
損保ジャパン-TCW外国株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	13,474	12,684	-790	-5.86%
損保ジャパン・グリーン・オープン	10,732	10,082	-650	-6.06%
損保ジャパン日本株ファンド	10,826	10,176	-650	-6.00%
ハッピーエイジング20	13,180	12,417	-763	-5.79%
損保ジャパン日本株オープン(DC年金)	15,471	14,538	-933	-6.03%
損保ジャパン拡大中国株投信	12,433	11,665	-768	-6.18%
損保ジャパンSRIオープン	8,669	8,139	-530	-6.11%
みずほ好配当日本株オープン	8,074	7,575	-499	-6.18%
好配当ジャパン・オープン	8,087	7,591	-496	-6.13%
トルコ株式オープン	5,446	5,133	-313	-5.75%
損保ジャパン・コモディティ ファンド	2,004	1,874	-130	-6.49%
損保ジャパン・エコ・オープン(配当利回り重視型)	10,043	9,412	-631	-6.28%
みずほ好配当日本株オープン(ノーロード型)	8,880	8,341	-539	-6.07%
損保ジャパン・グローバルREITファンド(毎月分配型)	8,523	8,046	-477	-5.60%
ライジング・トルコ株式ファンド	5,302	4,997	-305	-5.75%
スイス・グローバル・リーダー・ファンド	10,600	9,960	-640	-6.04%
UBPトルコ株式ファンド	5,699	5,373	-326	-5.72%
みずほ好配当日本株オープン(年1回決算型)	13,146	12,339	-807	-6.14%
りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド	10,556	9,908	-648	-6.14%
ハイトマン・グローバルREITファンド<ラップ>	12,183	11,515	-668	-5.48%
SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	11,151	10,590	-561	-5.03%
SOMPO日本株バリュー・プラスファンド	10,320	9,657	-663	-6.42%
SOMPO外国株式アクティブバリューファンド(リスク抑制型)	12,454	11,801	-653	-5.24%
SOMPO Jリートファンド	12,255	11,425	-830	-6.77%
アセアン・オーナーズ・ファンド(為替ヘッジなし)	9,042	8,586	-456	-5.04%
次世代金融テクノロジー株式ファンド	12,536	11,792	-744	-5.93%

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(3月9日)

【外国指数】	3月5日	3月6日	前営業日比	
			騰落幅	騰落率
S&P500種指数	3,023.94	2,972.37	-51.57	-1.71%
ハンセンH株指数	10,728.07	10,456.93	-271.14	-2.53%
イスタンブール100種指数	111,815.10	109,600.50	-2,214.60	-1.98%
スイス・パフォーマンス指数	12,347.87	11,880.22	-467.65	-3.79%
CRB指数	172.32	165.40	-6.91	-4.01%
S&P 先進国 REIT 指数(除く日本)	275.25	270.77	-4.49	-1.63%
MSCIアセアン指数	709.04	695.20	-13.84	-1.95%

【国内指数】	3月6日	3月9日	前営業日比	
			騰落幅	騰落率
日経平均株価	20,749.75	19,698.76	-1,050.99	-5.07%
TOPIX	1,471.46	1,388.97	-82.49	-5.61%
東証REIT指数	2,043.04	1,912.30	-130.74	-6.40%

【為替レート】	3月6日	3月9日	前営業日比	
			騰落幅	騰落率
香港ドル(対円)	13.67	13.13	-0.54	-3.95%
トルコリラ(対円)	17.40	16.71	-0.69	-3.97%
米ドル(対円)	106.25	102.01	-4.24	-3.99%
スイスフラン(対円)	112.22	109.62	-2.60	-2.32%

※出所：Bloombergおよび投資信託協会

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。
また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.09%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※ 当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆ 当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆ 投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆ 当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会